

令和3年

4月14日(水)

【その 2】

にゅうどう雲



前号に引き続き、仲間の『2年生になって』の作文を掲載しました。ぜひ、読んでみてください！



『2年生になって』

1年生から2年生に進級するにあたって、自分にとっては「後輩」ができることが大きな変化だと思う。ぼくは、この後輩に対し、どのような態度や姿勢を見せるのかを考え、お手本になれる先輩になりたい。

そして、自分のなりたい理想の先輩像の一つに、「信頼される先輩」というのがある。これは、後輩だけでなく3年生にも言えることだが、部活のときに自分から積極的に活動したり、学年全体が意欲的に学校生活を送る、ということをしていけば、自然と「信頼される先輩」に近づいていけると思う。

このように、ひばり中生の先輩になるには、部活を積極的に取り組むことだったり、学年全体が意欲的に学校生活を送ることだったり、難しいことではあるが、これらのことができて初めて「先輩」になるのだと思った。

D 組

●「信頼される先輩になるためには、個人だけではなく、“学年全体”の姿が大切なのですね。この赤学年が意欲的な学校生活を送ることこそ、最高のお手本になるわけですね」

『2年生になって』

私が2年生で頑張りたいことは、勉強と部活です。また、それらを両立することです。

勉強は、今までサボってきた分を取り戻すことや、授業においていかれないように、予習や復習をし、毎日勉強するという習慣をつけられるように頑張ろうと思いました。

部活は、私が先輩にやってもらったことで嬉しかったことを、今度は自分が後輩にしてあげたいなと思いました。また、自分がされて嫌だったことは、後輩だけでなく、同級生にもしないようにしようと思います。

今年は、何事にも一生懸命で、前向きに取り組み、自主的に行動することを心がけて、1年生があこがれてくれるような、いい先輩になれるように頑張ろうと思いました。

C 組

●「上級生としての自覚をもって、前向きに努力する姿を見せていけば、後輩たちは自然とお手本にしていくと思います。そして、その姿が“あこがれ”につながるのでしょうか」



『2年生になって』

ぼくは2年生に進級して、大きく変わったと思う点が二つある。その二つとも、自分の成長を実感できるものだ。

一つ目は、後輩が入ってきて、先輩になったことだ。ピカピカの制服を着た1年生を見て、これからは自分達が手本になっていくんだという自覚がもてた。

二つ目は、不安が少ないということだ。もちろん、新クラスや後輩のことなど、不安はあるが、中学校のことが何も分からなかった入学のときに比べれば、だいぶ落ち着いている。だからこそ、後輩が困っていたら助けてあげるのが大切だと思う。ぼく自身も、去年うまくできなかったところを直していくよう頑張ろうと思う。

このように、ぼくは2年生になっての不安よりも、先輩になった喜びの方が大きい。入学してから一年間、先輩に支えられてきたように、今度はぼくが1年生を支えていきたい。

B 組

⑤「不安よりも喜びの方が大きいという気持ちが頼もしいですね。自分が先輩たちにしていただいたことを、今度は後輩たちに返していく…。このつながりが大切なのですね」

『2年生になって』

私は2年生になって、「周りに気遣いする」ということを大切にしたい。

2年生になり、初めて「先輩」になった。1年生のときは、「後輩」という立場だったこともあり、自分のことでいっぱいだったが、中学校生活に慣れてきて、気持ちに余裕がもてるようになった。そのため、2年生では自分のことだけでなく、周りにも気を配れるようになりたい。そして、後輩から信頼され、あこがれられるような先輩になれるようにしたい。

そのために私は、委員会や部活動などで重要な役割などを進んでやったり、後輩が困っていたら自分から声をかけたりしたい。そして、誰からも信頼される理想の先輩像となって、ひばり中の伝統を受けついでいきたい。

A 組

●「先輩としての自覚をもって新学期を迎えていて素晴らしいです。今までのたくさんの先輩たちがつないできてくれた伝統を、次へ次へとしっかりと伝えていってください」



◎「みんな、先輩になった自覚がピンピンと伝わってきたぞよ！一人一人の姿、そして学年全体としての姿勢、そのすべてを後輩たちが見ておるぞ…。『今、何をすべきか』を考え、何事にも“全力投球”で取り組んでいる姿が、何よりのお手本になるのじゃよ。頼りになる先輩を目指して、みんなで頑張っていくのじゃ～！！」



『2年生になって』

私は2年生になった実感はあまりないのですが、なった上で頑張りたいことがあります。

勉強面では、自分が思っている通りに勉強が進められるようにしたいです。学年末テストでは、2週間前からの計画が1週間ほどで追いつかなくなってしまったからです。そのため、春休み中の復習では、絶対に終わらせられる範囲で計画を立てました。そうしたところ、最後まで計画通りに進めることができました。次の中間テストでは、無理のない範囲で計画を立てたいと思いました。

生活面では、先輩になったということが一番心配です。頼っていた側から頼られる側になり、緊張します。やはり、私から見た先輩を思うと、みんなしっかりしていて後輩に優しく接している、そんな姿が思い浮かびます。なので、私も同じように頼っていた先輩のようになりたいという目標ができました。最初は上手くいかないことがたくさんあると思いますが、少しずつでも慣れて良い先輩になりたいと思いました。

1年生から2年生になり、先生やクラスが変わるなど、多くの変化がありました。まだ慣れていないことがたくさんあり、緊張していますが、毎日楽しい学校生活を送れるといいなと思っています。

D 組

●「自分では気づかないかもしれませんが、この1年間でみなさんの成長ぶりは、本当にすごいものです。ですから、自分に自信をもって後輩に接してほしいですね」

